

大井町施策評価シート

【2024年度】

【施策評価】

施策CD	4-9-31
記入日	令和7年6月11日
施策担当課	生活環境課
	教育総務課
期間	2021~2025
期間	2023~2025
掲載	98頁
掲載	115頁

柱	4. 将来を見据えた社会基盤と環境のバランスがとれたまち	分野	9. 環境	施策担当課	生活環境課
		位置付	重点施策		教育総務課
施策	31. 低炭素・循環型社会	計画	第6次総合計画(前期)	期間	2021~2025
			第2次実施計画		2023~2025

施策の方向 (全体)	太陽光発電などの再生可能エネルギーの有効活用等を推進し、環境負荷の低減に取り組みます。また、廃棄物の適正処理や廃棄物の減量化、再資源化に取り組むとともに、広報などを通じた廃棄物問題に対する意識の啓発と発生抑制を推進します。						

<個別評価>

1	事業評価	事業名	事業CD	31-1	生活環境課	事業評価	予算額	6,234	決算額	4,019
			地球温暖化対策の推進			A	施策貢献度	優良		
							進捗状況	順調に進んでいる		
2	事業評価	事業名	環境基本計画ワーキンググループの会議の開催により、公共施設における温室効果ガス排出量の状況と課題を庁内で共有するとともに、地球温暖化対策実行計画に関する庁内研修を開催し、職員の環境意識の向上を図った。なお、令和4年11月から一部の施設において、CO2を排出しないクリーン電力の使用を開始した効果もあり、温室効果ガス排出量が前年度から大幅に減少した。また、環境展については、地球温暖化対策など環境に関する町民の意識啓発を図ることができた。			事業評価	予算額	63,613	決算額	55,626
3	事業評価	事業名	廃棄物の減量化と再資源化			A	施策貢献度	優良		
							進捗状況	順調に進んでいる		
			段ボールコンポストの無料配布や剪定枝の戸別収集を引き続き実施するとともに、生ごみ処理機等購入費補助事業の導入や広報紙等でごみの分別の徹底を呼びかけ、廃棄物の排出量を削減することができた。			事業評価	予算額	133,617	決算額	133,340
4	事業評価	事業名	廃棄物の適正処理			A	施策貢献度	良好		
							進捗状況	おおむね順調に進んでいる		
			生活環境影響調査結果や施設整備基本計画(案)について、縦覧やパブリックコメントを実施するなど新可燃ごみ処理施設の整備に向けて予定していた事業を実施することができた。			事業評価	予算額	0	決算額	0
5	事業評価	事業名	資源循環に関する意識啓発			A	施策貢献度	優良		
							進捗状況	順調に進んでいる		
			ごみの減量化や再資源化への取組みに関する記事を広報紙に毎号掲載するなど、様々な媒体を活用して町民の意識啓発を図ることができた。また、近隣自治体と協力して食品ロス実態調査を行い、報告書をホームページで公表し、現状の情報を提供することができた。			事業評価	予算額	203,464	決算額	192,985
6	事業評価	事業名				事業評価	予算額			
							施策貢献度			
							進捗状況			

施策目標	施策担当課	指標（単位）	現状値	目標値	2021	2022	2023	2024	2025
	生活環境課	公共施設における温室効果ガス排出量	1784.3t	1524.8t	1693.8t	1874.4t	1399.9t	720.3t	
	生活環境課	一人1日当たりのごみ総排出量	867g	779g	849g	818g	783g	767g	

一次評価
(優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)

優良

進行管理
(順調に進んでいる／おおむね順調に進んでいる／やや遅れている／遅れている)

順調に進んでいる

<二次評価>

総合評価	脱炭素化・循環型社会の形成に向けた取り組みが着実に進められ、施策目標を達成することができている。また、新たな住宅用の設備導入費補助金制度の運用が開始され、更に脱炭素化への促進が図られている。
施策の今後の方向性	引き続き、広報事業をとおして町民への意識啓発を図るとともに、町内事業所に向けた取り組みを強化し、町内全体の更なる脱炭素化を推進する必要がある。

総合評価
(優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)

優良

進行管理
(順調に進んでいる／おおむね順調に進んでいる／やや遅れている／遅れている)

順調に進んでいる

個別提言	事業名	地球温暖化対策の推進	予算額	拡大	一次評価を支持する
	今後の方向性	その他 [追加の取り組み]	人員	現状維持	一次評価を支持する
	補助制度について周知方法の充実を図るとともに、公共施設や一般住宅に限らず、町内企業に向けた取り組みを強化し、町内全体の更なる脱炭素化を促進されたい。				
	事業名	廃棄物の減量化と再資源化	予算額	拡大	一次評価を支持する
	今後の方向性	その他 [追加の取り組み]	人員	現状維持	一次評価を支持する
	新たな廃棄物の資源化システムの構築に向けた調査・研究を進めるとともに、運用を開始した補助金制度の活用増進につながるよう、周知の強化を図られたい。				
	事業名	廃棄物の適正処理	予算額	現状維持	一次評価を支持する
	今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
	引き続き、新可燃ごみ処理施設の整備に向け、計画に沿って着実に業務を遂行するとともに、現施設の運営及び稼働状況を注視し適正な維持管理に努められたい。				
4	事業名	資源循環に関する意識啓発	予算額	現状維持	一次評価を支持する
	今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
	広報紙やホームページの他、様々なツールを活用した環境問題やリサイクル制度に関する情報発信を行い、行動につながる意識啓発を図ることで廃棄物の排出抑制を推進されたい。				
5	事業名		予算額		
	今後の方向性	[]	人員		
6	事業名		予算額		
	今後の方向性	[]	人員		
7	事業名		予算額		
	今後の方向性	[]	人員		

大井町施策評価シート

【2024年度】

【施策評価】

施策CD	4-9-32				
記入日	令和7年6月11日				
施策担当課	生活環境課				
柱	4. 将来を見据えた社会基盤と環境のバランスがとれたまち	分野 位置付	9. 環境 —		
施策	32. 環境共生	計画	第6次総合計画（前期） 第2次実施計画	期間 2021～2025 2023～2025	掲載 100頁 121頁

施策の方向 (全体)	きれいで環境への負荷が少ない生活環境の実現を町ぐるみで取り組むとともに、本町の豊かな自然環境を将来の世代へ継承するため、自然環境の理解と保全に取り組みます。
---------------	--

<個別評価>

1	事業名	事業CD	32-1	生活環境課	事業評価	予算額	4,635	決算額	2,958
		環境汚染の防止		B	施策貢献度	適正		やや遅れている	
2	事業評価	剪定枝の回収量は減少傾向にあり、目標値を下回ってしまったが、引き続き戸別回収や野焼き禁止に関する広報、主要水路の水質環境の監視を実施することで、環境汚染への防止は図られている。							
		事業CD	32-2	生活環境課	事業評価	予算額	1,162	決算額	1,045
3	事業名	事業名		環境の美化		A	施策貢献度	良好	
		環境パトロールの実施や監視カメラを設置することにより、不法投棄物の早期撤去による二次投棄の防止や発生抑制につながった。また、ペットの排泄マナー看板等の無料配布等を行うことにより、ペットの糞尿の放置抑制を図ることができた。		進捗状況		おおむね順調に進んでいる			
4	事業評価	事業CD	32-3	生活環境課	事業評価	予算額	2,513	決算額	1,742
		事業名		自然環境の保全		A	施策貢献度	優良	
5	事業評価	間伐等整備委託により、森林の持つ水源涵養等公益的機能の向上を図ることができた。							
		事業CD	32-4	生活環境課	事業評価	予算額	452	決算額	407
6	事業名	事業名		環境問題等の情報発信		A	施策貢献度	良好	
		環境展の参加者は増えなかったが、クリーンキャンペーン参加者へしし汁の配布、環境クイズラリーなどを実施するとともに、子どもエコ・スクールではランタンづくりといった工作を含めた内容で実施し、楽しく環境について学ぶことができるよう企画の工夫・充実に努めた。		進捗状況		順調に進んでいる			
7	事業評価	事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
事業評価									
						進捗状況			
事業評価									
						進捗状況			
事業評価		事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
事業評価									
						進捗状況			
事業評価		事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
事業評価									
						進捗状況			
						予算額合計	8,762	決算額合計	6,152

施策目標	施策担当課	指標（単位）	現状値	目標値	2021	2022	2023	2024	2025
	生活環境課	剪定枝破碎処理事業の推進（剪定枝収集量t）	122t	120t	126t	116t	85t	67t	
	生活環境課	地域水源林整備事業の推進（対象森林整備率）	44%	100%	47%	59%	67%	96%	
	生活環境課	広報掲載件数	12件	12件	12件	12件	12件	12件	

一次評価
(優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)

良好

進行管理
(順調に進んでいる／おおむね順調に進んでいる／やや遅れている／遅れている)

おおむね順調に進んでいる

<二次評価>

総合評価	将来を見据え、人と自然が良好な環境のもと共生していくための事業が広範にわたり展開されている。
施策の今後の方向性	今後の社会情勢にも注視しながら、事業における改善点等に対しても創意工夫して取り組み、将来につながる良好な環境共生社会の構築に努められたい。

総合評価
(優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)

良好

進行管理
(順調に進んでいる／おおむね順調に進んでいる／やや遅れている／遅れている)

おおむね順調に進んでいる

個別提言	事業名	環境汚染の防止	予算額	現状維持	一次評価を支持する
	今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
	剪定枝の回収量が減少している点については、施策目標の達成に向けた取り組みを行うこと。				
	事業名	環境の美化	予算額	現状維持	一次評価を支持する
	今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
	引き続き環境美化活動を促進し、町民の環境意識向上に努めること。				
	事業名	自然環境の保全	予算額	現状維持	一次評価を支持する
4	今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
	県と連携しながら、水源林となるエリアの森林保全・再生整備を推進すること。				
5	事業名	環境問題等の情報発信	予算額	拡大	一次評価を支持する
	今後の方向性	現状維持 []	人員	現状維持	一次評価を支持する
6	環境問題をより身近な問題として捉えてもらうよう引き続き情報発信を推進していくとともに、環境の日や環境月間などをを利用して更なるPRに努めること。				
	事業名		予算額		
7	今後の方向性	[]	人員		
	事業名		予算額		
	今後の方向性	[]	人員		

大井町施策評価シート

【2024年度】

【施策評価】

施策CD	4-9-33	
記入日	令和7年6月12日	

柱	4. 将来を見据えた社会基盤と環境のバランスがとれたまち	分野	9. 環境	施策担当課	生活環境課	
		位置付	—			

施策	33. 生活衛生	計画	第6次総合計画（前期）	期間	2021～2025	掲載	102 頁
			第2次実施計画		2023～2025	載	125 頁

施策の方向 (全体)	生活排水・し尿処理施設の維持・管理とともに、施設の適切な運営を推進します。また、広域斎場整備の安定的な運営管理を進めます。
---------------	---

<個別評価>

1	事業名	事業CD	33-1	生活環境課	事業評価	予算額	13,339	決算額	11,779
		生活排水・し尿の適正処理			A	施策貢献度	適正		
	事業評価	広報やホームページを活用した「合併処理浄化槽維持管理補助制度」の周知を行うことで、新規申請につなげることができた。全体の申請件数としては、前年度と比較して減少したが、生活排水関連の水質異常は0件であった。			進捗状況	おおむね順調に進んでいる			
2	事業名	事業CD	33-2	生活環境課	事業評価	予算額	8,465	決算額	8,465
		広域斎場の安定した管理運営の推進			A	施策貢献度	良好		
	事業評価	引き続き管理執行委託をし、定期的な連絡会議への参加や協議を行うことで、小田原市斎場の適正な運営に努めた。			進捗状況	おおむね順調に進んでいる			
3	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
	事業評価					進捗状況			
4	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
	事業評価					進捗状況			
5	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
	事業評価					進捗状況			
6	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
	事業評価					進捗状況			
7	事業名	事業CD			事業評価	予算額		決算額	
						施策貢献度			
	事業評価					進捗状況			

予算額合計 21,804 決算額合計 20,244

施策目標	施策担当課	指標（単位）	現状値	目標値	2021	2022	2023	2024	2025
	生活環境課	生活排水関連水質異常件数	0件	0件	0件	0件	0件	0件	

一次評価

(優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)

良好

進行管理

(順調に進んでいる／おおむね順調に進んでいる／やや遅れている／遅れている)

おおむね順調に進んでいる

<二次評価>

総合評価	「合併処理浄化槽維持管理補助」は新規の申請もあり、「合併処理浄化槽整備費補助」については、制度の創設と予算化を図ることができた。また、広域斎場については、構成市町と連携して安定した運営ができている。
施策の今後の方向性	補助制度を効果的にPRし、活用促進に努めるとともに、更なる活用に向け制度の内容も検証されたい。また、広域斎場の運営については、引き続き構成市町と連携・協議し、適切な管理運営に努められたい。

総合評価

(優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)

良好

進行管理

(順調に進んでいる／おおむね順調に進んでいる／やや遅れている／遅れている)

おおむね順調に進んでいる

個別提言	事業名	生活排水・し尿の適正処理	予算額	拡大	一次評価を支持する
	今後の方向性	その他 [制度の周知] 人員	現状維持		一次評価を支持する
	合併処理浄化槽設置整備費補助制度を効果的にPRし、制度の有効活用による公共水域の水質汚濁防止を図ること。				
	事業名	広域斎場の安定した管理運営の推進	予算額	現状維持	一次評価を支持する
	今後の方向性	現状維持 [] 人員	現状維持		一次評価を支持する
	定期的に開催される小田原市斎場連絡会議を通して、より効果的な管理運営方法を協議していくとともに、斎場の適正な維持管理運営が行われるよう努めること。				
	事業名		予算額		
1	今後の方向性	[] 人員			
2	事業名		予算額		
3	今後の方向性	[] 人員			
4	事業名		予算額		
5	今後の方向性	[] 人員			
6	事業名		予算額		
7	今後の方向性	[] 人員			

大井町施策評価シート

【2024 年度】

【施策評価】

【施策評価】	施策CD		4-9-34		
	記入日		令和7年6月18日		
柱	4. 将来を見据えた社会基盤と環境のバランスがとれたまち	分野 位置付	9. 環境 —	施策 担当課	
施策	3 4. 公園・緑地	計画	第6次総合計画（前期） 第2次実施計画	期間 2021～2025 2023～2025	掲載 84 頁 127 頁

施策の方向 (全体)	<p>子どもから高齢者まで幅広く利用できる身近な公園としての活用方法を検討するとともに、地域住民の協力を得ながら公園の維持管理を行います。</p> <p>また、酒匂川沿い散策路・せせらぎづくり事業において整備した水路や散策路、ひょうたん池、水辺の広場、菖蒲園をはじめ酒匂川堤防道路や優良な農地や自然豊かな景観を活用し、子どもから高齢者まで幅広い町民の皆様に親しんでもらえる空間を創出するため、自然観察や健康づくりのフィールドとして日常的な利用促進につなげます。</p> <p>さらに、「おおいゆめの里」は、引き続き、里山の風景、自然環境を保全しながらボランティア団体と協働により下草刈り、植栽、樹木管理を行うとともに、来場のインセンティブを確保する特色ある施設整備に向けた検討を行います。</p>
---------------	--

＜個別評価＞

施策目標	施策担当課	指標（単位）	現状値	目標値	2021	2022	2023	2024	2025
	都市整備課 地域振興課	官民連携事業数	1件	3件	1件	3件	3件	4件	

一次評価

(優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)

適正

進行管理

(順調に進んでいる／おおむね順調に進んでいる／やや遅れている／遅れている)

おおむね順調に進んでいる

<二次評価>

総合評価	各事業ともおおむね順調かつ適正に進行されている。また、民間事業者、ボランティア団体、自治会などの各種団体と連携した事業展開を行うなど、協働による効果的な取組みも進められている。
施策の今後の方向性	町の公園施設について、子どもから高齢者まで幅広い世代が利用可能な場として、更に有効的活用を進めるとともに、各団体の協力を得ながら、将来にわたり過度な財政負担が生じないよう引き続き計画的な維持管理に努めること。

総合評価

(優良／良好／適正／改善の必要あり／抜本的な見直し)

適正

進行管理

(順調に進んでいる／おおむね順調に進んでいる／やや遅れている／遅れている)

おおむね順調に進んでいる

個別提言	事業名	「おおいゆめの里」づくり推進	予算額	現状維持	一次評価を支持する
	今後の方向性	現状維持 [] 人員	現状維持	一次評価を支持する	
	1	引き続き、「おおいゆめの里」づくり推進に向け、魅力的で集客力のあるエリアとなるよう協働による取組みに努めること。また、協働による取り組みについては、新たな仕組みづくりについても検討すること。			
	事業名	公園の管理・活用	予算額	現状維持	一次評価を支持する
	今後の方向性	現状維持 [] 人員	現状維持	一次評価を支持する	
	2	引き続き、地域住民等との協働による地域に親しまれる公園への再生について推進するとともに、利用者の増加及び利用マナー向上に努めること。			
	事業名	公園の管理・活用	予算額	現状維持	一次評価を支持する
	今後の方向性	現状維持 [] 人員	現状維持	一次評価を支持する	
	3	引き続き、自然に親しめる空間として、民間の知恵や活力を活かし「昔ながらの田園風景」の保全・活用に取り組むとともに、田園風景を生かしたイベント等を開催することにより、その魅力の発信に努めること。			
	事業名	緑地の保全管理	予算額	現状維持	一次評価を支持する
	今後の方向性	現状維持 [] 人員	現状維持	一次評価を支持する	
	4	引き続き、緑地の保全と緑化の促進を図り、良好な環境・景観形成に取り組むとともに、協力団体の拡大に努めること。			
	事業名		予算額		
	今後の方向性	[] 人員			
	5				
	事業名		予算額		
	今後の方向性	[] 人員			
	6				